



平成26年度 補助金等実績報告書

平成26年 9月 9日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0063

住 所 函館市若松町19番3号

補助事業者等 函館がごめ連合内

団体名 函館・江差・オランダ交

代表者氏名 会長 森川 基嗣

補助事業等の名称 創立10周年記念事業 オランダ王国親善訪問事業

平成26年5月20日 函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年9月5日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	200,000	円
補助金等領収済額	金	200,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

名 称	創立10周年記念事業オランダ王国親善訪問事業
開 催 期 日	平成26年7月2日～9日 8日間
開 催 場 所	オランダ王国内 主にアムステルダム市
主催者・共催者 および後援者等	函館・江差・オランダ交流友の会
参 加 人 員	4名
	事務局 茂森慶子 会員 村上岩夫，村上祥子，折谷久美子
事業者の概要	設立年月日 平成16年6月29日
	構成人数 法人会員 48社 個人会員27名
	団体の目的・主な事業 函館・江差両地域におけるオランダとの文化・芸術・経済・教育など 様々な分野における交流の促進を図り、日蘭両国の友好・親善に寄与 することを目的とする。 事業 2006年 世界星形城郭サミットヘレヴーツリュイス市開催に15名参加 2006年 男性合唱団 ザ・ジェンツ函館公演の開催 2008年 EU創立記念行事「特別授業」としてマッタイス・ファン・ボン ゼル オランダ公使が函館白百合学園高校において特別授業行っ た。
補助事業の内容	創立10周年を記念してオランダ王国（アムステルダム市）を訪問し、 オランダ元政府高官や市民らと交流しさらなる親交を深め、函館・オラ ンダ王国とのさらなる交流の促進を図った。
補助事業実施に よる効果	元駐日オランダ大使ヤーコプス氏・元オランダ大使館報道文化部 桑原マリア様と現地の方々と親睦を深め、来日時には、函館で再会す ると約束し、オランダ王国・函館とのさらなる交流の促進を図ることが できた。
備 考	

- (注) 1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、また
は、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	2,222,000	1,127,000	1,366,512	814,512	△855,488	△312,488	
函館市補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
合 計	2,422,000	1,327,000	1,566,512	1,014,512	△855,488	△312,488	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
旅費交通費	2,372,000	1,277,000	1,510,000	958,000	862,000	319,000	✓
お土産代	50,000	50,000	56,512	56,512	△6,512	△6,512	✓
合 計	2,422,000	1,327,000	1,566,512	1,014,512	855,488	312,488	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	1,366,512	814,512		
(参加者負担金)	(1,310,000)	(758,000)	参加者負担金 @189,500×4人=758,000円	
(友の会負担金)	(56,512)	(56,512)	友の会負担金 56,512円	
函館市補助金	200,000	200,000	函館市補助金 200,000円	
合計	1,566,512	1,014,512		

- (注)
1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち 補助対象事業		
旅費交通費	1,510,000	958,000		領収書 NO.1 ～NO.3
(航空運賃)	(648,920)	(590,920)	羽田空港～オランダ パリ～羽田空港 @147,730×4人=590,920	1人：宿泊部屋 仕様変更(ツイン →シングル) 差額58,000円
(空港税・サーチャージ)	(263,080)	(263,080)	@65,770×4人=263,080	
(宿泊代)	(64,000)	(64,000)	アムステルダム2泊 @16,000×4人=64,000 (オプション分)	
(宿泊代)	(148,000)			
(専用車代)	(20,000)	(20,000)	オランダ国内移動(3日間) @5,000×4人=20,000	
(専用車代)	(40,000)			
(列車代)	(76,000)		} (オプション分)	
(食事代)	(148,000)			
(入場料)	(12,000)	(12,000)	オランダ国内(国立博物館等) @3,000×4人=12,000 (オプション分)	
(入場料)	(68,000)			
(通訳料金)	(8,000)	(8,000)	ガイド・通訳料金(オランダ滞在分) @2,000×4人=8,000 (オプション分)	
(通訳料金)	(14,000)			
(添乗員費用)	(0)	(0)		
お土産代	56,512	56,512	お土産代(オランダ大使等)	領収書 NO.4 ～NO.6
合 計	1,566,512	1,014,512		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とする